

9月21日（土） III限目「自然環境論」

担当教員：多田 充 先生



午後の講義は身近な自然として、土地の成り立ちの講義を受けました。東金近辺は日本でも珍しい天然資源がでることや、縄文時代ごろから現在までの地形の変化など、地図を見ながらの講義となりました。普段あまり気にしていなかった水路や川の流れなどを知ることができ、皆様も興味深げに受講されていました。